

令和3年度 募集要項

1 概要

公益社団法人香川県看護協会は、認定看護管理者教育課程セカンドレベルを2006年度から開講し、2020年3月におけるセカンドレベル修了者数は334名となっている。

1) 教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

2) 到達目標

- (1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。
- (2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

3) 教育内容および時間数

教 科 目	時 間 数
ヘルスケアシステム論Ⅱ	15
組織管理論Ⅱ	30
人材管理Ⅱ	45
資源管理Ⅱ	15
質管理Ⅱ	30
統合演習Ⅱ	45
合計	180

(公益社団法人日本看護協会認定看護管理者カリキュラム基準【セカンドレベル】より)

上記の内容に加え、その他（ガイダンス等）として6時間を設定し、セカンドレベル教育課程全体の総時間数は186時間とする。

2 修了要件

1) 出席時間数

各教科目において所定時間の5分の4以上の出席時間数があること。

2) 教科目の評定結果

各教科目レポートの評定を「A (80点以上)」「B (70～79点)」「C (60～69点)」「D (59点以下)」とし、すべての教科目において「C (60～69点)」以上を合格、「D (59点以下)」は不合格とする。

3) 再評定

教科目評定が不合格の場合は、1回を限度にレポートを提出し再評定を受けることができる。

3 応募方法

研修名	令和3年度香川県看護協会認定看護管理者教育課程セカンドレベル					
応募期間	令和3年 3月 8日（月）～ 3月19日（火） ※応募期間内必着					
開催期間	令和3年 6月23日（水）～ 12月 3日（金）					
定 員	40名					
受講要件	以下の受講要件を満たしている者 ①日本国の看護師免許を有する者 ②看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 ③認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者 または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者					
提出書類	提出書類の様式1～3：提出必須 提出書類の様式4・5：受講要件③に応じ、該当するいずれかを提出 (提出書類一覧表) ※提出書類は様式をコピーしてご使用ください。					
	提出書類 受講要件	様式1 受講申込書	様式2 勤務証明書	様式3 小論文	様式4 ファーストレベル修了証の写し貼付用紙	様式5 職位証明書
	認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	○	○	○	○	×
	看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	○	○	○	×	○
	*小論文【様式3】 テーマ：「自部署の看護管理上の課題を1つあげ、その課題の背景や要因を分析し述べなさい」 文字数1400字以上1600字以内 *記載方法はホームページ上の募集要項【様式3】を参照 *受理した応募書類は返還しない					
	①一次審査：提出書類による審査 ②二次審査：小論文による審査（小論文の評価基準による）					
応募者選考方法	①一次審査：提出書類による審査 ②二次審査：小論文による審査（小論文の評価基準による）					
選考結果通知	選考結果は、令和3年4月中旬に文書で通知する					
受講料等	①受講料（前納） 会員：187,000円 非会員：280,500円 ②修了審査料（後納） 11,000円 ※会員とは日本看護協会会員である ※駐車料金は別途必要である（会員：300円/日 非会員：600円/日） ※納入された受講料・駐車料金は、原則として返還しない					
送付先	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分152-4 公益社団法人香川県看護協会 看護研修センター認定看護管理者教育担当係					

【個人情報の取扱いについて】

公募にあたって提出された個人情報は「公益社団法人 香川県看護協会個人情報管理規程」にそって取扱い、本研修の目的以外には使用しません。

【新型コロナウイルス感染拡大における遠隔授業について】

国内・県内の新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、オンライン研修に変更することもあります。

〈セカンドレベル 小論文評価基準〉

内 容	
論旨の一貫性	・内容を象徴したテーマを表現している
	・自部署の「概要・問題事象・事象の解釈・課題抽出・結論」で明確に構成されている
	・自部署の「概要・問題事象・事象の解釈・課題抽出・結論」の筋道が明解である
記述構成	・パラグラフ（段落）構成が適切である
	・接続詞を適切に使ってパラグラフ（段落）を展開している
	・誤字脱字がなく簡潔明瞭な日本語表現で読みやすい
内 容	・看護管理者または部署のリーダーの視点で自部署の問題を分析、把握している
	・自分が目指したい部署の看護が主張されている
	・問題事象の記述内容が具体的で分かりやすい
	・「部署の問題と課題」「自分個人の問題と課題」を明確に分けて考えられている